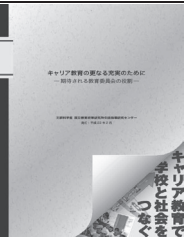
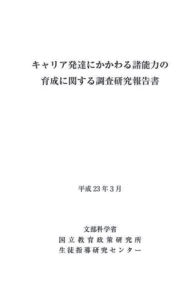




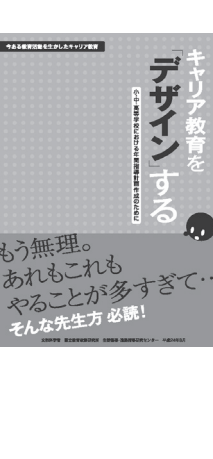


【 文部科学省・国立教育政策研究所 報告書等 】

資料名・発行年月・発行元	表紙	概要
<p>キャリア教育の更なる充実のために一期待される教育委員会の役割一</p> <p>平成23年2月</p> <p>国立教育政策研究所生徒指導研究センター</p>		<p>この支援資料は、国において進められているキャリア教育の更なる充実のため、教育委員会を対象として作成したものです。学校を軸とした「縦」と「横」の連携によって支えられる環境作りやその連携の活性化及び持続させるための教育委員会の役割などを、図や例を用いて分かりやすく解説しています。</p>
<p>キャリア発達に関わる諸能力の育成に関する調査研究報告書</p> <p>平成23年3月</p> <p>国立教育政策研究所生徒指導研究センター</p>		<p>この報告書は、平成23年1月に公表された中央教育審議会答申が示したキャリア教育の新たな定義や方向性を踏まえ、学校や学科の特色、地域の実情、児童生徒の発達の段階等に応じた系統的・体系的な取組を通して、基礎的・汎用的能力を育成するキャリア教育を一層推進・充実していくため、キャリア教育に関する取組についての情報収集や諸課題の調査・分析、キャリア教育の実践方法等に関する調査研究を行い、その成果をまとめたものです。</p>
<p>小学校 キャリア教育の手引き〈改訂版〉</p> <p>平成23年5月</p> <p>文部科学省</p>		<p>この手引きは、平成22年1月に発行された『小学校キャリア教育の手引き』を平成23年1月の中央教育審議会答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」を踏まえて改訂したものです。</p> <p>「キャリア教育とは何か」「キャリア教育推進のために」「小学校におけるキャリア教育」「各学年段階におけるキャリア教育」の4章で構成されています。</p>
<p>中学校 キャリア教育の手引き</p> <p>平成23年3月</p> <p>文部科学省</p>		<p>この手引きは、平成23年1月の中央教育審議会答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」の中で、体系的なキャリア教育において「中学校の段階は極めて重要である」と述べられていることなどを踏まえて発行されたものです。</p> <p>「キャリア教育とは何か」「中学校におけるキャリア教育推進のために」「中学校におけるキャリア教育の実践」の3章で構成されています。</p>

資料名・発行年月・発行元	表紙	概要
<p>高等学校 キャリア教育の手引き</p> <p>平成23年11月</p> <p>文部科学省</p>		<p>この手引きは、平成23年1月の中央教育審議会答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」において、「社会人・職業人としての自立が迫られる時期である高等学校におけるキャリア教育の充実は、喫緊の課題である」と述べられていることなどを踏まえて作成されたものです。</p> <p>「キャリア教育とは何か」「高等学校におけるキャリア教育推進のために」「高等学校におけるキャリア教育の実践」の3章で構成されています。</p>
<p>キャリア教育を創る－学校の特色を生かして実践するキャリア教育－</p> <p>平成23年11月</p> <p>国立教育政策研究所生徒指導研究センター</p>		<p>この支援資料は、教育振興基本計画において重点的に取り組むべき事項として位置付けられているキャリア教育の更なる推進・充実に資するため、全国の小学校、中学校、高等学校、教育委員会を対象として作成したものです。</p> <p>児童生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な基礎的・汎用的能力を育成するため、発達の段階に応じた全ての教育活動を通じ、学校の特色を生かしてキャリア教育を実践する方法等について、分かりやすく解説しています。</p>
<p>キャリア教育をデザインする－今ある教育活動を生かしたキャリア教育－</p> <p>平成24年8月</p> <p>国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター</p>		<p>就職・進学を問わず、子どもたちの進路をめぐる環境が大きく変化している中、児童生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な能力や態度を育てるキャリア教育の推進が強く求められています。</p> <p>しかし、一方で、学校に期待されている教育課題が多く、教員が多忙感を抱いている現状もあります。</p> <p>そこで、本支援資料は、キャリア教育と今日的な教育課題に対応するための消費者教育やシティズンシップ教育などのいわゆる「〇〇教育」との関係性を整理し、各学校で既に取り組んでいる「〇〇教育」を生かしながらキャリア教育の年間指導計画を作成する手順等を具体的に提示することにより、教員の負担感を軽減し、キャリア教育の実践に役立つ内容となっています。</p>